

令和4年度（2022年度）事業報告

先進地視察では、コロナ禍の推移を見ながら実施直前で3年連続の中止を定例会で決定。  
 スキルアップ研修会では、昨年に続き防災士に限定せず43区長の協力を得て防災役員にも呼びかけた地震災害講演会（出前講座）は、当会で新たに購入したZoom周辺機器購入のお披露目を兼ね、事前のオンライン研修（Zoom）も組み込みましたが、主会場とサテライト2会場、オンラインを合わせて77人（前年比 -24人）に留まりました。  
 技能講習会では、必須技能研修である普通救命講習会を防災士対象に7回、出前講座として湖南省災害VC運営隊員を対象に1回実施の都合8回。また、湖南省保健師に対するAED・救命体験会も1回実施し、防災士のスキルアップの技能を高め、「連絡会」活動アピールができました。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
先進地視察	防災研修施設、広域防災センターなどの視察 ・人と防災未来センター（神戸市） ・兵庫県広域防災センター（三木市）	中止		
スキルアップ研修会	スキルアップのため研修会、講習会などの開催 ・自衛隊による地震災害講演会 *参加者77人の内訳 主会場20 サテライト2会場（サンライフ11 水戸21） オンライン25	11/20	菩提寺まちセン	77人
スキルアップ技能講習会	必須技能研修：普通救命講習を毎年度実施、その他技能講習会などの開催  ① 応急手当普及員による防災士への普通救命講習会を7回実施 *参加人数欄（）は湖南省防災士育成事業の受講者数、内数  ② 保健師に対するAED、救命講習体験会の実施  ③ 応急手当普及員による災害VC運営隊員への普通救命講習会の実施 *普通救命講習 計8回 68人（20）  ④ Zoom研修会 5月と11月に計8回計画、4回実施	5/15、6/12 7/24、8/21 9/11、10/16 11/27  10/14  2/17  5/22AM、PM 11/11,11/13	菩提寺まちセン  保健センター  社会福祉センター  菩提寺まちセン	58人（19）  13人  10人（1）  12人

令和 5 年度（2023 年度）事業計画（案）

先進地視察及びスキルアップ研修会は、湖南省総合防災訓練(地震災害想定)に連動させ、視察先は未実施の阪神淡路大震災の記念館「人と防災未来センターほか」の視察、また研修会では身近で役立つ内容での「地震災害、出前講座」に取り組みます。

合わせて防災士の技量を高めるためオンライン（Zoom）研修と活用を図るとともに、新たに「地区防災計画学会」「滋賀県防災カフェ」のオンライン受講等、呼びかけなど自己啓発教材の紹介に取り組みます。

スキルアップ技能講習会では、「全防災士の普通救命講習会受講」に取り組み、結果として全防災士が各地域・自治会で AED と救命講習体験会開催ができる事を目標に取り組みます。

事業	事業内容	実施予定時期	予算
先進地視察	被災地・防災活動先進地・防災研修施設などの視察  ・人と防災未来センター（神戸市） ・兵庫県広域防災センター（三木市）	9月の（日）	350
スキルアップ研修会	スキルアップのため研修会、講習会、出前講座などの開催  ① 地震災害 出前講座  ② オンライン主催及び受講の推進  ③ スキルアップのため自己啓発資料、学習教材の紹介  ④ 湖南省災害 VC 等との連携  ⑤ 長野上田市と菩提寺まち協との防災連絡会協賛  ⑥ 湖南省主催の研修会等との協賛共催の働きかけ	11月の（日）  4月～通年  4月～通年  4月～通年  4月～通年  4月～通年	50
スキルアップ技能講習会	必須技能講習として普通技能講習会を毎年度実施、その他技能講習会などの開催  ① 湖南中央消防署の普通救命講習の受講 先ずは幹事対象に  ② スキルアップに役立つ技能講習開催を検討し実施する。	4月～通年  4月～通年	50